

令和2年度 ジュニア・リーダー研修会を開催しました

令和3年3月21日(日)熊本市中央公民館 6階大会議室3と小会議室で、熊本市子ども会育成協議会主催、熊本市生涯学習課共催の令和2年度ジュニア・リーダー研修会を開催しました。

昨年度は、コロナ禍で開催できませんでした。本年度もコロナ禍の中ではありましたが、規模(参加者数等)を縮小し、日程も午前半日とし内容を精選しました。ただ、前半を室内で、後半を屋外で行う予定でしたが、小雨模様でしたので全て室内で行いました。屋外への移動が必要なくった分、記念写真撮影の時間がとれました。コロナ感染対策をして、研修内容は全て予定通り行うことが出来ました。今回半分は外での活動を計画したのは、レクレーションやかまど模擬実習を行う際に少しでも野外の雰囲気を感じてもらおうためでした。外と言っても公園であり火は使えませんので、「かまど」3基をそれらしく段ボールで模型を作りました。もちろんそれは室内で使いました。

参加者は受講者：小6から高1までの8名、 **スタッフ**：ジュニア・リーダー(JL)8名、シニア・リーダー(SL)8名、事務局・役員：3名の合計27名でした。

内容

- 1 開会、会長あいさつ、スタッフ紹介
- 2 ジュニア・リーダーについてのプレゼンテーション
- 3 アイスブレイクレクレーション



会長あいさつ



JLによる説明

(自己紹介と手遊び)

- 4 危険予知トレーニング(KYT)
- 5 かまど模擬実習+KYT
- 6 レクレーション
- 7 研修のまとめ(アンケート等)・諸連絡



プレゼンを視聴する受講者

運営、説明等は全てジュニア・リーダーが行い、シニア・リーダー他はそれを見守りました。

本年度は、この研修会に向けての準備期間である定例会が12、1、2月とコロナで会場が使用できず会が中止となりました。そのため研修会の準備が十分出来ませんでした。本来は、研修会の「しおり」等はジュニア・リーダーが親しみやすい手書きで作っていましたが、今回はパソコンによるプレゼンテーションスライド冊子に切り替えました。



しかし、スタッフ(JL)の力量で有意義な研修会ができました。参加された皆さんが、ジュニア・リーダーの活動により興味を持ったとアンケートに答えています。



JL



参加者
班ごとに自己紹介

自己紹介

SL





自己紹介やアイスブレイクレクレーションを通じて少しずつ緊張もほぐれてきました

〈 危険予知トレーニング (KYT) 〉



↑ ↓ どこに危険が潜んでいるか、班ごとに考え中 ↑

危険箇所を発表 ↑ ↓



それぞれの人が発表した内容を、スタッフが板書してまとめていきます。

大きなかまど(模型)で全体説明

〈 かまど模擬実習 〉 薪の仕分け





各班ごとに実習



完成した薪組み

〈 レクレーションゲーム 〉



トマト

(童謡「ちょうちょ」のメロディーでトマトマトと歌う)



「花子さん花子さん」ゲーム

(万歳三唱ではありません。ゲームの動作です。)



【 参加者の感想 】

小学生 ○参加して楽しかったので、また機会があれば参加したいと思います。○JLさん達が優しいので、僕もJLになって優しい人になりたいです。○豆知識を手に入れることができたのでお母さんなどと話したいです。○JLの人たちが話しかけてくれて嬉しかったです。

中学生 ○アドバイスをしていただいたので、

分からないときも楽しく参加できました。○かまどの木の組み方など普段過ごしている中で、体験できないので、出来て良かったです。

高校生 ○薪の組み方はこれからの生活にも役立つので学べて良かったです。ゲームも頭を柔らかくして解けたときの快感が良かったです。貴重な体験になりました。

ジュニア・リーダーとしての活動は大変意義深いことで社会でも認められています。ジュニア・リーダーやシニア・リーダーとして積極的に活動した人が、大学生となりあるいは社会人となって、大学や熊本市、熊本県から表彰を受けた人が今まで沢山います。リーダーとして活動することはこれからの生活で自分自身の成長にも、そして社会のボランティアにも大いに役立つと確信しています。現に、今回のスタッフとしてのジュニア・リーダーは堂々と、立派にその役目を果たしました。大きな会を運営したり、人前で話をしたりレクレーションをリードすることなどは中高生にとって簡単にできるものではありません。今までのJLとしての継続した積極的な活動・自己研鑽の成果だと思えます。これからもJLとしての仲間がもっと増えてにぎやかでより有意義な会になればと思います。